

# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	CTIけいはんなビル 建設工事	階数	地上3F/ S造
建設地	京都府相楽郡精華町光台二丁目3番	構造	
用途地域	準工業地域、防火指定なし	平均居住人員	76人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年7月、予定	評価の実施日	2017年5月25日
敷地面積	4,660㎡	作成者	株式会社建設技術研究所
建築面積	935㎡	確認日	2017年5月25日
延床面積	2,603㎡	確認者	株式会社建設技術研究所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.1 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Qのスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.0</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.1</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 2.7</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LRのスコア = 3.3</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 3.8</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 2.8</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>準工業地域に建つ事務所(環境検査)として、建築物の環境性能を高めると同時に、周辺の環境負荷抑制を配慮し計画している。</p>		<p>その他</p> <p>特になし。</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>①外壁の平均熱貫流率U=1.0以下。 ②マルチエアコンを採用しゾーン別制御が可能。 ③事務室の照度=500lx以上を確保。 ④室面積の1/3以上の換気有効開口部面積を確保して</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>①天井高さ=2.7m ②階高=3.9m以上 ③壁長さ比率=0.3以下</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>①外構緑化指数=47.7% ②空地率=78.9%、緑被率、水被率、中高木の水平投影面積率=38.5%</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>①BPI<sub>m</sub>=0.75 ②BEI<sub>m</sub>=0.67</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>①自動水栓のほか、節水型便器を使用している。 ②LGS+ボードなど解体時に分別しやすい工法としている。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>①ライフサイクルCO<sub>2</sub>排出率=80% ②卓越風向に対する建築物の見付面積率=19.8%、隣棟間隔指数R<sub>w</sub>=1.73 ③地表面対策面積率=41.1% ④光害ガイドラインのうち一部を満たし、屋外広告とは</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃業に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される